

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第52週（12月25日～12月31日）～ 2024年 第1週（1月1日～1月7日）

今週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「新型コロナウイルス感染症 引き続き増加」

2023年第52週と2024年第1週をあわせて報告する。年末年始休暇による診療実日数の減少を考慮する必要がある。第52週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,771例であり、前週比33.3%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、手足口病、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.89、2.78、1.24、0.44、0.31である。

第1週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,088例であり、前週比38.6%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、手足口病、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.48、1.53、0.65、0.34、0.23である。

第1週のインフルエンザは25%減の3,572例で、定点あたり報告数は11.67であった。大阪市西部42.60、大阪市北部17.35、南河内15.13、堺市12.24、泉州10.97である。

新型コロナウイルス感染症は第52週は15%増の1,026例で、定点あたり報告数は3.35であった。第1週は41%増の1,444例で、定点あたり報告数は4.72である。大阪市西部12.07、南河内6.00、北河内5.12、豊能4.89、堺市4.86であった。2023年第39週から第52週で、60歳以上の累積入院者数は574例であり、78%を占めている。

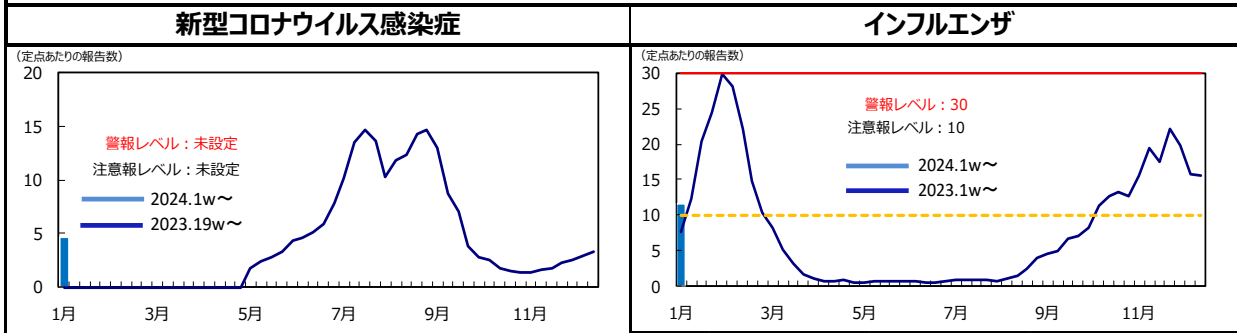


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2024年 第1週1月1日～1月7日）

第1週の順位	第52週の順位	感染症	2024年 第1週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2023年 第1週の 定点あたり 報告数	2024年第1週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.48	36%減	2.86	1歳_17%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.53	45%減	0.16	10-14歳_15%
3	3	咽頭結膜熱	0.65	47%減	0.10	2歳, 4歳, 5歳_15%
4	4	手足口病	0.34	23%減	0.14	1歳_43%
5	5	流行性角結膜炎	0.23	25%減	0.08	20歳以上_92%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	11.67	25%減	7.57	20歳以上_51%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	4.72	41%増	-	20-29歳_16%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2023/24年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

第1週のコメント

～バンコマイシン耐性腸球菌感染症～ 2023年の大阪府の報告数は、15例であった。

全数把握感染症	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
<p>バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）は、バンコマイシンに耐性を獲得した腸球菌である。術後患者や感染防御機能の低下した患者では腹膜炎、術創感染症、心内膜炎、尿路感染症、敗血症などの感染症を引き起こす場合があるため、集中治療室や外科治療ユニットなど易感染者を治療する部門で問題となっており、臨床的、疫学的に重要な薬剤耐性菌である。VREによる術創感染症や腹膜炎などの治療は、抗菌薬の投与とともに感染巣の洗浄やドレナージなどを適宜組み合わせる行う。</p> <p style="color: #0070c0; font-size: small;"> 薬剤耐性菌感染症 -バンコマイシン耐性腸球菌 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (国立感染症研究所) </p>	<div style="text-align: center;"> <h3 style="margin: 0;">大阪府年別累積報告数</h3> </div>

表 2. 大阪府全数報告数（2024年 第1週1月1日～1月7日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	1					1				1
5類感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1							1		1
結核 (2023年11月分)	結核 新登録患者数：77名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 29名) (府内累積報告数 1,021名、内 肺・喀痰塗抹陽性 350名)										

(2024年1月9日 集計分)